



MUSEUM

美術館

新入生のみなさんご入学めでとございます

みなさんは、美術館に行ったことがありますか？わたしは好きな画家や作家の展覧会があれば、よく美術館へ足を運んでいます。たくさんの作品が眠っている美術館の広さと独特の静けさ、そして温度、美術館に一步足を踏み入ると、まるで不思議の世界に迷い込んだような...世界が変わるような気がいつもします。今月の司書の部屋は、「美術館」の本を3冊紹介しようと思います。暖かい春、おやすみの日には美術館へ足を運んでみませんか？

『美術館ってどんなところ？』 フロランス・デュカール 文 シャンタル・ペタン 絵 青柳正規 日本語監修 野坂悦子 訳 西村書店 2013

絵を描いて、その絵を展覧会のように壁に貼るのがだいすきなクララとバシール。そんなクララとバシールははじめてほんものの美術館へ連れていってもらったことになりました。クララとバシールといっしょにあなたも美術館の中に入ってみよう。美術館や博物館でよく聞く「常設展」てなんだろう？絵や彫像のよこにあるプレートには、なにが書いてあるのでしょうか？傷ついた芸術作品を直すことを仕事にしている人ってだあれ？美術館の作品や美術館で働いている人から美術館の作品をねらうどろぼうのおはなしまで？！・・・美術館ってどんなところなんだろう？これを読めば、美術館のもの知り博士になっちゃうかも！

こちらの2冊
もいかが？

『建築がすごい世界の美術館』

Art Museums with Architectural Beauty』
アフロ 写真 パイインターナショナル 2015

世界にはたくさんの美術館があります。もはやそれは街中にそびえたつオブジェのよう...美術館の建物自体が作品のひとつであるかのように幻想的で美しい建物ばかりでうっとりしてしまいます。この本のなかにはそんな世界中の美しい美術館がたくさんつまっています！なかでも、わたしのお気に入り、フランスに2013年（まだ新しいですね！）に建てられた「ヨーロッパ・地中海文明博物館（MuCEM）」です。地中海に面して建てられており、葉脈のような不規則な網目模様の外周が印象的です。その網目の隙間からこぼれる、地中海の海や空の光はとてもきれいです。一度訪れてみたいですね。本を開いて写真を見ているだけで、この迫力と美しさですから、実際の建物をみると...と考えるとぞくぞくしてきますね！

『日本の美術館ベスト100ガイド 保存版』 アートと建築を巡る旅へ！マガジンハウスムック Casa BRUTUS』 マガジンハウス 2015

日本だって負けていませんよ！日本にもすてきな美術館はたくさんあります。「いま、行ってみたい美術館ベスト100」と題し、近年注目の美術館がたくさん載っています。美術館は単なる絵や美術作品を入れるイレモノじゃないんです！展示品の見せ方、美術館そのものの建築にも魅了されます。また、なかでも「瀬戸内国際芸術祭」で盛り上がっている瀬戸内は、町、島のエリアそのものが美術館の役割をしています。今年の夏も開催されるみたいで、さらに注目も高まりますね。あなたはどこの美術館に行ってみたいですか？

